

## 富山市医師会会費等賦課徴収規程

第1条 本会が会員から賦課徴収する会費は次の会員区分に従い賦課徴収する。

- A会員（開業又はそれに準ずる会員） 医療機関の開設者、私立医療機関の管理者  
医療法人等の理事長又は理事であってその設立する医療機関、中間施設（老健施設など）の管理者である会員、その他、これに準ずる会員を含む
- B 1 会員（勤務長会員） ・ ・ ・ ・ ・ 富山県医療計画における公的病院の管理者である会員
- B 2 a 会員（勤務会員） ・ ・ ・ ・ ・ 公的、私立医療機関、官公庁、大学あるいは研究所等に勤務する会員
- B 2 b 会員 ・ ・ ・ ・ ・ 上記 B 2 a 会員のうち、医師免許取得後 8 年未満（4月1日現在）の医師
- B 3 会員 ・ ・ ・ ・ ・ 臨床研修医（医師法第 1 6 条の2における臨床研修を行う者）
- C 会員 ・ ・ ・ ・ ・ その他上記各号のいずれにも該当しない会員

2. 会費賦課徴収は上記の区分により、下記各号に従い賦課額表（別表）により決定する。

- イ. A会員の賦課額は自主申告により前年度の医業所得を基準にして賦課額表を適用する。  
なお、私立医療機関の管理者、医療法人（一人医師医療法人を含む）の理事長又は理事で医療機関、中間施設（老健施設など）の管理者など給与所得者にあつてはその給与課税所得を基準として申告するものとする。また、自己申告の時期が当該年度当初（4月）になるため前期分は前年度の自主申告に基づいて暫定的に賦課し、後期分で調整する。
- ロ. 当該年度及びその前年度に開業した会員は、新規開業会員として賦課する。
- ハ. 当該年度の状況により会員区分を変更することがある。
- ニ. 上記区分表の各号の2つ以上にわたる場合は、その主たるものに該当するものとして取り扱う。
- ホ. 疑義が生じた場合は理事会において協議し決定する。

3. 前項に規定する会費は、毎事業年度の管理運営経費（法人会計）に使用する。

第2条 会費は、前期（4～9月）、後期（10～3月）の2期とし、5月、10月に分けて徴収するものとする。但し、各期の中途において新たに会員となった場合は入会と同時に当該期分の会費を徴収するものとし、また各期の中途において会員の資格を失うものに対しては、当該期の会費を徴収する。

第3条 会員において次に掲げる事由により会費および負担金の額が過重であると認められるときは、その減免を本会に申請し、理事会の決定により減免することができる。

(1) 会費徴収の各期において満年齢83才に達するとき。

(2) 前項によるものの他、疾病、出産育児、その他特別の事由により理事会の決定を経て会費の減免を適当と認められたもの。

2 高齢を事由とする会費減免申請の手続きは次年度以降省略することができる。

3 いずれの申請においても、当該年4月1日において入会后満5年未満の場合は適用しない。

第4条 本会の経費に不足を生じたときは、総会の議決を経て追加徴収することができる。

2 本会は、日本医師会および富山県医師会の委託を受けてその会費を徴収することができる。

第5条 会費及び負担金の賦課徴収に関してはその都度総会において定める。

第6条 この規程の変更は富山市医師会総会の議決を経なければならない。

会費賦課額表

		所得金額	一律	所得割	年額
A	会員	1. 3,000万円以上	70,000円	110,000円	180,000円
		2. 2,000万円超	70,000円	80,000円	150,000円
		3. 1,000万円超	70,000円	40,000円	110,000円
		4. 600万円超	70,000円	10,000円	80,000円
		5. 600万円以下	70,000円	0円	70,000円
		6. 新規開業	70,000円	0円	70,000円
B1	会員	病院長・診療所長	70,000円	0円	70,000円
B2a	会員	勤務医	20,000円	0円	20,000円
B2b	会員	医師免許取得8年未満	8,000円	0円	8,000円
B3	会員	臨床研修医	0円	0円	0円
C	会員	その他	10,000円	0円	10,000円
		免除会員	0円	0円	

附 則

この規程は昭和49年4月1日から施行する。

附 則

この規程の一部改正は、昭和56年4月1日から施行する。

附 則

この規程の一部改正は、昭和59年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程の一部改正は平成6年4月1日から施行する。
- 2 平成6年3月31日現在において満年齢75歳以上のものにあつては従前の例によるものとする。

附 則

- 1 この規程の一部改正は平成25年4月1日から施行する。
- 2 第3条(1)については暫定措置として、平成26年度より満81才以上、平成28年度より満82才以上を会費減免の対象とし、平成30年よりこの暫定措置を廃止する。

附 則

この規程の一部改正は平成26年4月1日から施行する。

附 則

- 1 この規程の一部改正は平成27年4月1日から施行し、改正後の第1条第3項の規定は、平成26年4月1日より適用する。
- 2 第1条第1項については平成27年4月1日の施行日以後に入会・異動した会員より適用する。

附 則

この規程の一部改正は平成28年7月1日から施行する。但し、第1条第2項及び第2条のうち平成28年度の「後期分」は「第2・3期分」と読み替えまとめて10月に徴収するものとする。